
PlayStation
海の
OH! YAH!
Love Mile

ご使用の前に、この「解説書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
なお、この「解説書」は大切に保管してください。

はじめに

ここは太平洋上のとある島、サザンアイランド。トローリングのメッカとして有名なこの島では、多くのキャプテン（船長）たちが、その腕を競い合っています。この島で長い間、第一人者であった一人の老船長が引退を決意したところから、このゲームが始まります。主人公（つまりプレイヤーであるあなた）は、この老船長の孫にあたり、突然の手紙で、愛艇「ラブマイル」の後継キャプテンになってくれと依頼されます。トローリングどころか、海に出たこともなかったのですが、彼の体に流れる血が、この果てなきキャプテンの道を歩むことを決意させます。そして勇躍、ここサザンアイランドに乗り込むことになりました。

キャプテンの仕事は、日雇いの助手（クルー）１名と、エージェントに紹介された客（アングラー）１名を乗せて出航し、トローリングを行うことです。客からはボートのチャーター料をＶＰというポイントでもらえ、釣った魚もＶＰにポイント換算されて、自分のものになります。そして帰港後に、クルーへサラリーを支払い、最後に燃料代とその他を差し引いたものが、今日一日の収入（ＶＰ）になります。この稼いだＶＰで、タックル（釣り道具）やボートの装備を買い揃えて、また次のトローリングに出かけるのです。
こうして仕事をしている間にも、サザンアイランドでは、トローリング大会が開催されます。まずは、もっともグレードの低いＳＬＢＴ（サザンアイランド・ローカル・ビルフィッシュ・トーナメント）から挑戦しましょう。これに優勝すると、さらにグレードの高い大会に出場することができます。
マリーナのサロンには、さまざまな人々が出入りしています。彼らは、主人公と同じキャプテンだったり、エンジニアだったり、名クルーであったりします。彼らとの交際の中で、いろいろな情報が得られたり、時には名誉やＶＰを賭けた戦いが繰り広げられたりします。こうして、主人公が成長し、島でNo.1のキャプテンになった時、新たな試練に立ち向かうことになるでしょう。そこからはゲームをやってのお楽しみとすることにしましょう。

For Japan Only
プレイヤー 1人
メモリーカード 1ブロック
アナログコントローラ対応（振動のみ）

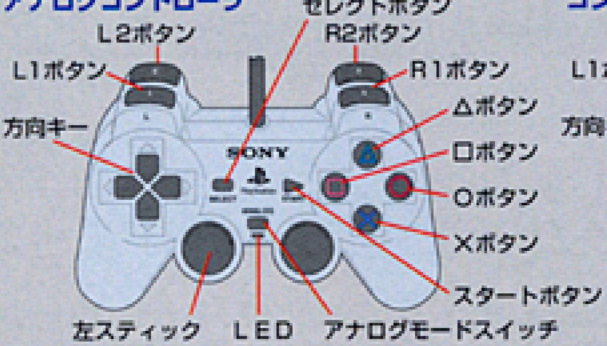
SLPS 01623

CONTENTS

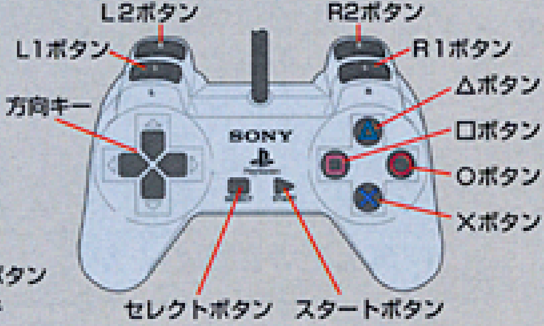
1. 基本操作方法

■コントローラの名称

アナログコントローラ



コントローラ



●ＬＥＤの点灯、消灯に関わりなく遊ぶことができます。
●振動機能のＯＮ／ＯＦＦにつきましては、Ｐ16を参照してください。

注意1：（アナログ）コントローラは必ずコントローラ端子１に直接差し込んでください。
注意2：アナログコントローラはマルチタップを経由して使用しないでください。

■操作一覧

サロン・ショップ内／メニュー関係	
方向キー（上）	前に進む／指カーソルを上に動かす
方向キー（下）	後ろに下がる／指カーソルを下に動かす
方向キー（左）	左を向く／指カーソルを左に動かす
方向キー（右）	右を向く／指カーソルを右に動かす
○ボタン	会話をする・ショップなどの部屋に入る／決定する
△ボタン	メニュー画面への切り替え
×ボタン	キャンセル

海上画面	
方向キー（上）	左右のエンジンの回転数が同じ時： 　左右エンジンの前進への回転数を上げる 左右のエンジンの回転数が違う時： 　前進への回転数が低い方のエンジンの前進への回転数を上げる
方向キー（下）	左右のエンジンの回転数が同じ時： 　左右エンジンの後進への回転数を上げる 左右のエンジンの回転数が違う時： 　後進への回転数が低い方のエンジンの後進への回転数を上げる
方向キー（右）	舵を右にきる
方向キー（左）	舵を左にきる
○ボタン	視点を右に回す
□ボタン	視点を左に回す
△ボタン	メニュー画面への切り替え
×ボタン	視点を切り替える（船首←→船尾）
L１ボタン	左のギアが F か N の時：左エンジンの前進の回転数を上げる 左のギアが R の時　　　：左エンジンの後進の回転数を下げる
L２ボタン	左のギアが F の時　　　：左エンジンの前進の回転数を下げる 左のギアが R か N の時：左エンジンの後進の回転数を上げる
R１ボタン	右のギアが F か N の時：右エンジンの前進の回転数を上げる 右のギアが R の時　　　：右エンジンの後進の回転数を下げる
R２ボタン	右のギアが F の時　　　：右エンジンの前進の回転数を下げる 右のギアが R か N の時：右エンジンの後進の回転数を上げる
方向キー（上） 　＋Ｌ１ボタン or 方向キー（上） 　＋Ｒ１ボタン	左右のギアが N の時か、どちらかのギアが F の時： 　左右エンジンの前進の回転数を最大にする（全速前進） 左右のギアが N と R の時：左右のギアを N にする 左右のギアが F と R の時：左右のギアを N にする
方向キー（下） 　＋Ｌ２ボタン or 方向キー（上） 　＋Ｒ２ボタン	左右のギアが N の時か、どちらかのギアが R の時： 　左右エンジンの前進の回転数を最大にする（全速後進） 左右のギアが N と F の時：左右のギアを N にする 左右のギアが F と R の時：左右のギアを N にする

2. ゲームの始めかた

Ⅰ. ゲームを始める前に

ゲームを始める前に、プレイステーション本体のコントローラ端子１に（アナログ）コントローラを接続してください。本体にゲームディスクをセットしてパワーボタンを押し、電源を入れるとゲームがスタートします。

Ⅱ. ゲームを始める



ゲームがスタートすると、タイトル画面が表示されます。最初からゲームを始める時は「NEW GAME」を、セーブしたところから始める時は「CONTINUE」を選びます。また、初めてプレイする時は、「TRAINING」から始めることをお勧めします。ここでは、基本的な操船からトローリングの方法を各ステップごとに練習することができます。

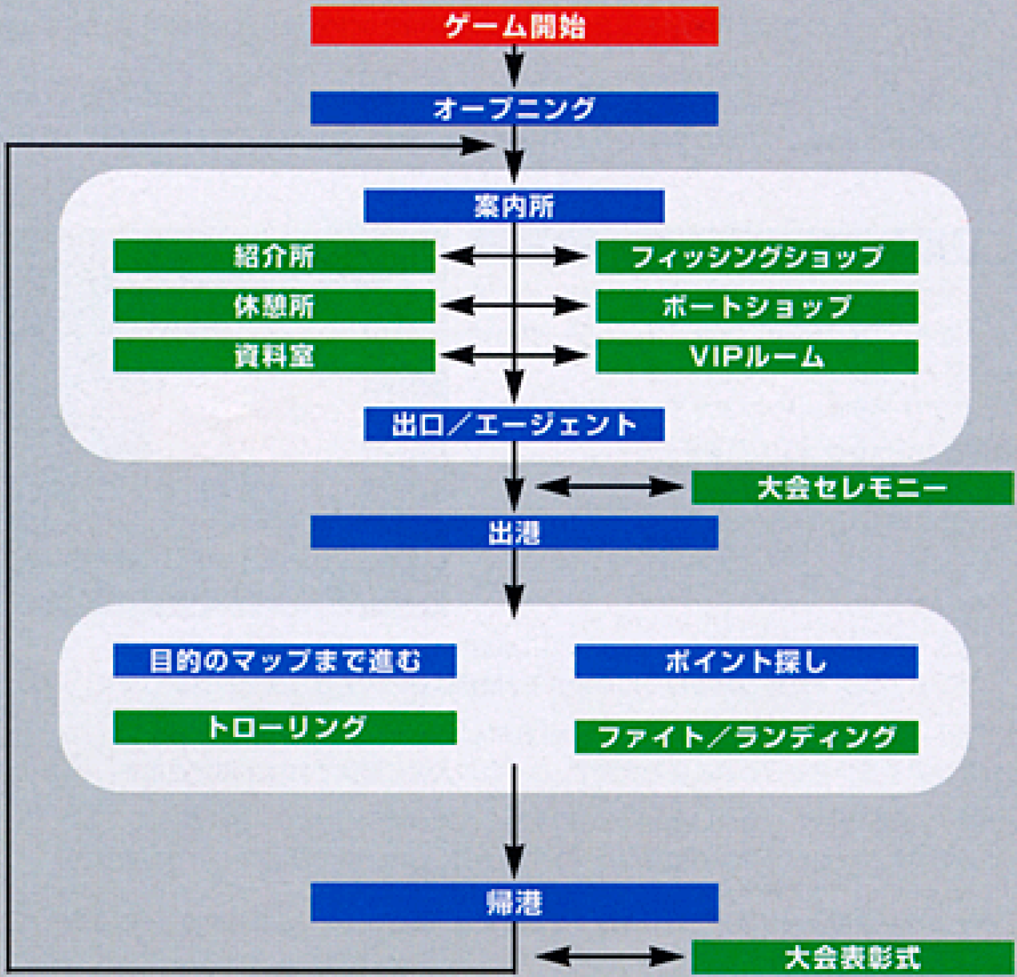
「NEW GAME」を選ぶと、オープニングデモに続いてゲームが始まります。オープニングデモ中にスタートボタンを押すとオープニングデモをキャンセルすることができます。「CONTINUE」を選ぶと、メモリーカードに保存されているゲームデータが表示されます（最大３つ）ので、続きを遊びたいゲームデータを選んでください。

Ⅲ. セーブについて

「海のOH！YAH！」のゲームデータをセーブするには、別売りのメモリーカードが必要です。ゲームデータをセーブするには、１ブロックの空きが必要です。１ブロック中に３つのゲームデータを保存することができます。１ブロック以上空きのあるメモリーカードが、メモリーカード差込口１に差さっていないと、ゲームデータをセーブすることはできませんので注意してください。また、ゲームデータのセーブはサロンの受付でのみ行うことができます。海上ではゲームデータのセーブを行うことができませんので注意してください。

注 **ゲームデータのロード中やセーブ中に、メモリーカードの抜き差しは行わないでください。メモリーカードのデータが壊れたり、ゲームが正常に動作しなくなる場合があります。**

3. ゲームの流れ



ゲーム開始
オープニング
案内所
紹介所
フィッシングショップ
休憩所
ボートショップ
資料室
VIPルーム
出口／エージェント
大会セレモニー
出港
目的のマップまで進む
ポイント探し
トローリング
ファイト／ランディング
帰港
大会表彰式

4. サロン

サロン内には、ゲームの進行に関わってきたり、ゲーム攻略のヒントを教えてくれるさまざまな人物がいます。
またサロン内には、ボートや装備品を購入するショップ、アングラー（釣り人）とクルー（船員）を紹介してくれる紹介所、釣り上げた魚の記録が見られる資料室、ＶＩＰ会員のみ入室ができるＶＩＰルームがあります。

Ⅰ. 受付

サザンアイランドの看板娘、メアリー嬢がゲームの進行などを案内してくれます。また、ゲームデータのセーブも受付で行います。
さらに、メアリー嬢は、サザンアイランドで開催される大会のエントリーも行ってくれます。



大会

サザンアイランドで行われる大会には、次の３つがあります。

- ＳＬＢＴ（Southern Island Local Billfish Tournament）：ローカル大会
  サザンアイランドで行われるローカル大会で、最初はこの大会からチャレンジします。
- ＳＩＢＴ（Southern Island International Billfish Tournament）：国際大会
  サザンアイランドで行われる国際大会で、ローカル大会に優勝すれば出場できます。
- ＳＭＢＴ（Southern Island Masters Billfish Tournament）：マスターズ
  世界のマスターたちが集まる最高グレードの大会で、島の代表になれば出場できます。

注 ゲームデータのセーブは受付でのみ行うことができ、海上ではゲームデータのセーブを行うことができませんので注意してください。

Ⅱ．ボートショップ



ボートや装備品を売っています。

Boat （ボート）	：大きさ、エンジン性能などが異なった数種類のボートが売られています。
Engine （エンジン）	：エンジンを替えると馬力が上がり、より速く走ることができるようになります。
Tank （タンク）	：拡張燃料タンクです。これを装備すると燃料を余分に持っていけるので、航続距離が伸びます。
Out Rigger （アウトリガー）	：ボートの両脇に張り出したポールで、ラインをポールの先にかけて絡まないようにする道具です。これがあると、タックル（釣り道具）が２本（左右）余計にセットできるようになります。
Center Rigger （センターリガー）	：アウトリガーと同様に、ボートの中心に立てるポールです。これがあるとタックルをもう１本余計にセットできるようになります。大型のボートにのみセットできます。
Tuna Tower （ツナタワー）	：ボートの上に組まれた矢倉（やぐら）で、ここにクルー（助手）が上ると、遠くの魚を発見することができるようになります。大型のボートにのみセットできます。

Trolling Chair
（トローリングチェアー）
：アングラーが座る椅子で、ボートにも標準装備されていますが、グレードの高いものに換えるとアングラーが疲れにくくなり、長い時間ファイトすることができるようになります。

Rocket Launcher
（ロケットランチャー）
：予備のタックルをセットしておく、ロッドホルダー（竿受け）のことです。形状がロケットランチャーに似ているため、こう呼ばれています。これをセットすると海上に予備のタックルを持っていくことができるようになります。５連（５本用）から１５連（１５本用）があります。

Auto Pilot
（オートパイロット）
：自動航行装置のことで、GPS（ナビゲーションシステム）マップ（→P10）があるところなら、自動的に目的地まで操船を行ってくれる優れものです。

注　用語などの詳しい説明は、資料室（P11）を参照してください。

Ⅲ. フィッシングショップ

ＧＰＳの海域マップやタックルを売っています。



GPS Map（ナビゲーションシステム・マップ）：ボートのGPSにセットする、海域のマップソフトです。これがない海域ではGPSを使うことができません。エリアが点滅している海域は、現在購入することができることを示しています。

Rod（ロッド）：ラインクラスごとに「Standard」「High Grade」「Special Grade」の３種類があり、ロッドのグレードが高いほど魚の動きに対して敏感に反応できるので、魚がバレにくくなります。

Reel & Line（リール＆ライン）：ラインクラスごとに「Standard」「High Grade」「Special Grade」の３種類があり、グレードが高いほど、魚が急に走っても糸の出る量を調整するドラグの性能が良いので、魚がバレにくくなります。

注 **ロッドとリール＆ラインは同じラインクラスを装備しないと使用できません。**

Lure（ルアー）：小魚に似せて作られた疑似餌で、頑丈な針と組み合わせてあります。小魚を餌にしている大きな魚（フィッシュイーター）は、餌と思いルアーに食い付きます。数種類の形や大きさがあり、それぞれボートでひく適正なスピードが異なります。スモールサイズは万能型で、サイズが大きくなると小型の魚は食い付かなくなります。

注 **ラインクラス**
ラインの強度のことで、弱い方から、30LB、50LB、80LB、130LBの4種類があります。このラインクラスの値が低い（弱い）ほど、大きな魚を釣るのは難しくなりますが、釣れた時のＶＰや評価が高くなります。ゲーム中ではラインの長さをそれぞれ、30LB→600m、50LB→800m、80LB→1000m、130LB→1200mに設定しています。

Ⅳ. 紹介所

クルーやアングラーを雇う所です。

クルーとは助手のことで、必ず１人は雇わないと釣りに出ることができません。紹介所に行かないと、クルーは昨日と同じ人間が自動的に契約されます。
アングラーを選ぶと、そのアングラーを雇うことになり、サラリーを支払います。また、「Customer」を選ぶと、エージェント（→P12）が出港前にアングラーとなる客を紹介してくれます。エージェントが紹介してくれる客は、プレイヤーにチャーター料としてＶＰを支払ってくれます。
普段は客を乗せてトローリングを行い、ここ一番の時（大会や大物を狙う時）にサラリーを支払ってでも優秀なアングラーを雇うと良いでしょう。



Ⅴ. 資料室

釣り上げた魚の情報と、トローリング用語の説明を見ることができる所です。

Landing Records（記録）：今まで釣った魚の情報を見ることができます。

Fisherman's Note（用語説明）：トローリング用語の説明を見ることができます。



Ⅵ. VIPルーム

ＶＩＰ待遇の人がいる所です。

ゲームの初めではVIPルームに入ることができませんが、国際大会に優勝すると入ることができるようになります。

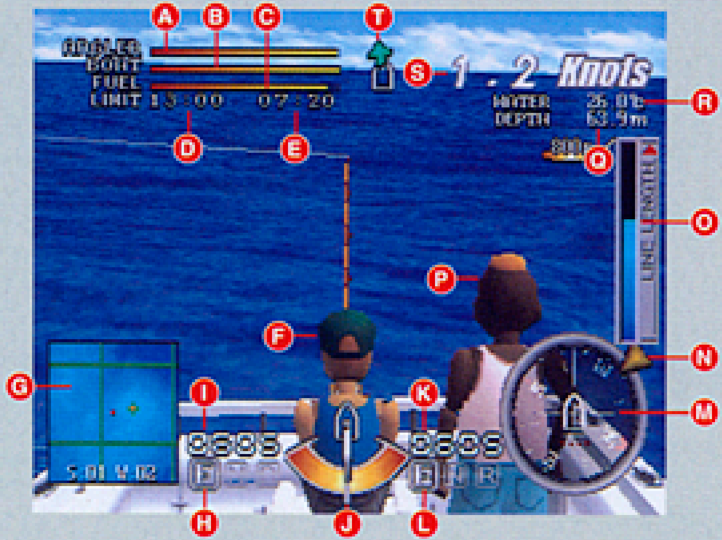


Ⅶ. 出口

サロンの出口から外に出ると、いよいよ出港となります。
サロンの外には、エージェントのデーブ・サトウが待っています。紹介所でアングラーを雇っていない時は、彼から今日の客を紹介してもらえます。キャプテンとしての実績があがれば、その分、お客からもらえるチャーター料が多くなります。また、客によっては注文を出す時があり、これをクリアするとボーナスＶＰをもらうことができます。客によって制限時間（帰港時間）が決まっていて、これをオーバーしたり、逆にあまり早く帰港しすぎると、ペナルティを取られますので注意してください。



5. 海上での画面のみかた



Ⓐ アングラーの残り体力 ：ファイト中に減る、アングラーの体力を表しています。

Ⓑ 船体へのダメージ ：浅瀬を走ったり、岩や浮遊物と衝突したりした時に受けるダメージを表しています。

Ⓒ 残りの燃料 ：燃料の残りの割合を表しています。

Ⓓ 帰港時間／タイマー残り時間 ：今日のトローリングの帰港時間です。
タイマー（→P16）をセットしている時はタイマーの残り時間が表示されます。

Ⓔ 現在の時間 ：現在の時間です。

Ⓕ アングラー ：実際に魚を釣る人です。

Ⓖ	ＧＰＳ画面	：現在ボートのいる位置を中心に、常に北（North）を上にしたマップを表示しています。 マップ内の数値は、島からの距離（マイル）を表しています。
Ⓗ	左エンジンのギア	：ギアは、Ｆ（前進）・Ｎ（中立）・Ｒ（後進）の３種類があります。
Ⓘ	左エンジンの回転数	：左のエンジンの回転数（ｒｐｍ）を表しています。
Ⓙ	ラダーアングルインディケーター（舵角指示器）	：ラダー（舵）がどの程度切られているかをあらわす計器です。
Ⓚ	右エンジンの回転数	：右のエンジンの回転数（ｒｐｍ）を表しています。
Ⓛ	右エンジンのギア	：ギアは、Ｆ（前進）・Ｎ（中立）・Ｒ（後進）の３種類があります。
Ⓜ	コンパス（方位計）	：船首がどの方位を向いているかを表す計器です。
Ⓝ	風向・風力	：風が吹いてくる方向を表しています。また、三角マークの数と色（青→黄→赤）で風の強さを表しています。
Ⓞ	ラインの長さ	：ラインが出ている長さです。（→P10）
Ⓟ	クルー	：タックルのセットやランディングなど、船の上でキャプテンの手伝いをしてくれます。ファイト中は、キャプテン（プレイヤー）に操船の指示を与えてくれます。
Ⓠ	水深計	：現在位置の水深をはかる計器です。
Ⓡ	水温計	：現在位置の水温（摂氏℃）がどのくらいかをあらわす計器です。 魚によっては、この水温が重要になります。
Ⓢ	ログ（スピード表示）	：ボートが実際にどのくらいのスピードで進んでいるかを表す計器です。後進の時も正の数値で表されます。単位はノット（Knot）で「海里（約1.8km）／時間」で表されます。
Ⓣ	ボートの進行方向	：ボートがどの方向に進んでいるのかを表しています。

6. メニュー

海上やサロン内で△ボタンを押すと、メニュー画面に切り替わります。

A Inventory（サロン内のみ）
所有しているタックルやボートを見る時に選びます。

B Start Fishing／Wind Up（海上のみ）
トローリングを始め時に選びます。
トローリング中は「Wind Up」と表示され、トローリングを中断しタックルをしまう時に選びます。

C Set Tackle（海上のみ）
タックルやルアーをチェンジする時に選びます。

Change Tackle ：使っているタックルを替えます。
Change Lure ：使っているルアーを替えます。

D Map & Tide Info.
全体マップと潮流、潮汐を表示していて、オートパイロットを使う時に選びます。また、ＧＰＳにポイントをセットする時にも、このコマンドを選びます。

Auto Pilot ：オートパイロットで目的地まで航行します。
Set Point ：記憶したいポイントにピンをセットします。
Clear Point ：セットしたポイントのピンを消します。

E Landing Info.（海上のみ）
今日釣った魚の一覧を見る時に選びます。

F Tournament Info.（大会時のみ）
大会の途中経過を見る時に選びます。

G Battle Info.（1対1の対決時のみ）
1対1の対決の条件や途中経過を見る時に選びます。

H Fishing Info.（海上のみ）
今日の釣りの情報を見る時に選びます。

I Item（海上のみ）
酔い止め薬を飲む時やタイマーをセットする時に選びます。

Set Timer ：セットした場所からオートパイロットで帰港するのにかかる時間＋30分前になるとタイマーが鳴ります。
Medicine ：ボートの揺れを抑えるアイテムです。

この他にも、ゲームが進むとアイテムは増えていきます。

J System
システム設定を行う時に選びます。

BGM ：ゲーム中に流れるBGMのStereo／Mono／offを設定します。
SE ：ゲーム中の効果音のon／offを設定します。
Voice ：キャラクターの音声のon／offを設定します。
Help ：ゲーム中でHELPのon／offを設定します。
Vibration ：アナログコントローラの振動機能のon／offを設定します。なお、設定がonのときはLEDの点灯、消灯にかかわらず振動します。

注 オートパイロットでは、ほぼ巡航速度で航行しますので、全速力で航行する方が航行時間は短縮できます。ただし、全速力で航行すると燃費が極端に悪くなりますので注意が必要です。

7. セットタックル

Ⅰ. 出港前



出港直前にボートに装着するタックルとルアーを決めます。デーブ・サトウとの会話が終わると、セットタックルの画面になり、持っていくタックルセットを作ることができます。ただし、アウトリガーを購入していないと両端にはタックルをセットできませんし、センターリガーを購入していないと中央にはタックルをセットできませんので注意してください。持っていくタックルを決めるには以下の手順で行います。

① セットしたい場所に指カーソルを合わせて○ボタンを押します。
② ラインクラスを選んで○ボタンを押します。
③ ロッドを選んで○ボタンを押します。
④ ラインを選んで○ボタンを押します。
⑤ 付けるルアーを選んで○ボタンを押します。

注 **異なったラインクラスのロッドとラインを組み合わせて作ることはできません。**

ロケットランチャーを購入していると、予備のタックルセットを持っていくことができます。ロケットランチャーに入れて持っていく、予備のタックルセットの内容も出港直前に行います。出港直前に予備のタックルセットを作っておかないと、海上ではタックルの内容を変更することができませんので注意してください。ロケットランチャーにカーソルを合わせて○ボタンを押すと、持っていくタックルセットを作ることができます。タックルセットの作りかたはボートの時と同じですが、ルアーは選べません。

Ⅱ. 海上



海上ではタックルセットを交換したり、今付いているルアーを替えることができます。タックルセットを交換したり、ルアーを替えるのは以下の手順で行います。

① 海上画面で△ボタンを押します。
② 「Set Tackle」を選んで○ボタンを押します。
③ 「Change Tackle」を選んで○ボタンを押します。
④ タックルセットを替える時は「Change Tackle」を、ルアーを替える時は「Change Lure」を選んで○ボタンを押します。

注 **海上では、タックルセットの内容を組み替えることはできません。**

8. 操船のしかた

操船の方法は、舵（ラダー）による操船と２機のエンジンによる操船の２通りあります。時と場合に応じて、２つの操船方法を使い分けることができます。

Ⅰ. 舵（ラダー）による操船

通常の航行時に適した操船方法です。
舵の利きは、エンジンの回転数に関係します。エンジンの回転数が低い（スピードが遅い）と舵は利きにくく、逆に回転数が高い（スピードが速い）と舵が利きやすくなります。また、ギアが N の時には、舵は全く利きませんので注意してください。

舵での操船は、ギアが F に入っているか R 入っているかでボートの旋回する方向が逆になります。ギアが F に入っている状態で舵を右にきるとボートは右前に旋回（背景は左へ移動）しますが、ギアが R に入っている状態で舵を右にきるとボートは左後へ旋回（背景は右へ移動）します。

Ⅱ. ２機のエンジンによる操船

ファイト中に適した操船方法です。
ボートは左右のエンジンの回転数を変えることによって、旋回することができます。例えば、左右のエンジンを F にしている時に、右エンジンの回転数を左エンジンの回転数より大きくすると、ボートは左に旋回します。

左右のギアを別々に F と R に入れると、ボートをその場で素早く旋回することができます。例えば、右のギアを F に左のギアを R に入れると、その場で素早く左に旋回します。

9. 応用編

Ⅰ. ルアーの流しかた

ルアーの種類によって、そのルアーを流す最適の速度が異なりますが、平均8ノット前後のスピードが良いでしょう。各ルアーには適正スピードがありますので、スピードには気を付けてください。ルアーが切れると、ロッドの先に「Trouble」の文字が表示され、この状態では、魚はヒットしないので、ルアーを付け直してください。
ルアーを付け直すにはSet Tackleから「Change Tackle」を選びます。
Setting Menuが表示されますので「Change Lure」を選んでください。

Ⅱ. クルーからの指示

★SPEED UP (スピードを上げろ!!)

ルアーを流すスピードが遅い時などに、クルーから「SPEED UP」の指示が出ます。
この時は、ボートのスピードを上げてください。

★SLOW DOWN (スピードを下げろ!!)

ボートのスピードが速い時などに、クルーから「SLOW DOWN」の指示が出ます。
この時は、ボートのスピードを下げてください。

★FISH (魚がいるぞ!!)

ボートにツナタワーを付けると、クルーが魚を発見した時に「FISH」と叫びます。
この後には、魚のいる方向が表示されます。

★COME ON (魚が来たぞ!!)

ボートに近づいてくる魚をクルーが見つけると「COME ON」と叫びます。
「COME ON」と表示されたら、全速前進とニュートラルを素早く(1～2秒ほどの間に)3回ほど繰り返してください。この全速前進とニュートラルの繰り返しをアオリといい、魚の好奇心をあおり、ルアーへの食い付きを良くする効果があります(「STRIKE」の確率が上がる)。

★ FORWARD（前進しろ!!）

ファイト中、魚がボートに向かって走ってくると、クルーは「FORWARD」と叫びます。
このままでは、ラインのテンションが下がってしまい、魚がバレてしまう恐れがあります。
「FORWARD」と表示されたら、速やかに前進へのスピードを上げてください。

★ BACK（後進しろ!!）

ファイト中、魚がボートから離れるように走ると、クルーは「BACK」と叫びます。
このままでは、ラインのテンションが上がりすぎ、ラインがブレイクしてしまう恐れがあります。
「BACK」と表示されたら、速やかに後進へのスピードを上げてください。

★ その他

この他にも、クルーからは様々な指示が出ますので、その都度、的確に操船してください。
またクルーの能力が低いと、意味不明の指示が出る時がありますが、慌てず冷静に対処してください。

Ⅲ.「STRIKE」と「FIGHT」

ルアーに魚が食い付くと画面の中央に「STRIKE」の文字が表示されます。
この「STRIKE」が表示されたら、2～3秒ほど全速前進を行います。これはルアーフィッシングでいう「合わせ」と同じ効果があります。トローリングでも、しっかり「合わせ」を行わないと針掛かりが悪く、バレやすくなります。ただし、あまり長い間全速前進を行っているとラインが切れてしまいますので、「合わせ」を行った後は、すぐ減速しましょう。
「FIGHT」の文字が表示されたら、アングラーがリールを巻きはじめ、いよいよトローリングの本番です。
トローリング中のスピードは、魚の種類や大きさによって多少の違いはありますが、微速前進が基本となります。スピードを上げすぎると、ラインのテンションが高くなり、ラインが切れてしまいます。また逆に後進しすぎると、ラインのテンションがゆるみ、針がはずれてしまいますので、ボートのスピードには気を付けてください。
トローリング中は、常に魚がボートの真後ろに来るように操船します。魚が横に走ったら、舵や左右エンジンの回転数の差を使ってボートを旋回させてください。

Ⅳ. 魚をボートの真後ろにする操船

①ギアが F に入っていて魚が画面の右側にいる（右図の状態）時、魚をボートの真後ろにする



舵で操船する場合

方向キーの右を押して、舵を向かって右（ラインが伸びているのと同じ方向）にきります。

ギアで操船する場合

L1ボタンを押して、左のエンジン（ラインが伸びているのと反対のエンジン）の回転数を上げるか、もしくはR2ボタンを押して、右のエンジン（ラインが伸びているのと同じ方向のエンジン）の回転数を下げます。

②ギアが F に入っていて魚が画面の左側にいる（右図の状態）時、魚をボートの真後ろにする



舵で操船する場合

方向キーの左を押して、舵を向かって左（ラインが伸びているのと同じ方向）にきります。

ギアで操船する場合

R1ボタンを押して、右のエンジン（ラインが伸びているのと反対のエンジン）の回転数を上げるか、もしくはL2ボタンを押して、左のエンジン（ラインが伸びているのと同じ方向のエンジン）の回転数を下げます。

③ギアが R に入っていて魚が画面の右側にいる（右図の状態）時、魚をボートの真後ろにする



舵で操船する場合

方向キーの左を押して、舵を向かって左（ラインが伸びているのと反対の方向）にきります。

ギアで操船する場合

L1ボタンを押して、左のエンジン（ラインが伸びているのと反対のエンジン）の回転数を下げるか、もしくはR2ボタンを押して、右のエンジン（ラインが伸びているのと同じ方向のエンジン）の回転数を上げます。

④ギアが R に入っていて魚が画面の左側にいる（右図の状態）時、魚をボートの真後ろにする



舵で操船する場合

方向キーの右を押して、舵を向かって右（ラインが伸びているのと反対の方向）にきります。

ギアで操船する場合

R1ボタンを押して、右のエンジン（ラインが伸びているのと反対のエンジン）の回転数を下げるか、もしくはL2ボタンを押して、左のエンジン（ラインが伸びているのと同じ方向のエンジン）の回転数を上げます。

V. アングラー

ファイト中のアングラーの動きは、ラインのテンションに関係しています。アングラーのリールを巻くスピード（アングラーの前後に動くスピード）が速い時は、ラインのテンションが低めであることを表しています。ボートの前進へのスピードを少し上げるか、後進へのスピードを少し下げるようにしてください。逆にアングラーのリールを巻くスピード（アングラーの前後に動くスピード）が遅い時は、ラインのテンションが高めになっていることを表しています。ボートの前進へのスピードを少し下げるか、後進へのスピードを少し上げるようにしてください。

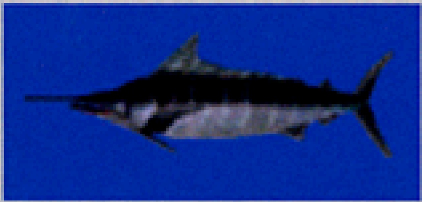
10. 資料編

I. 魚の種類と特徴



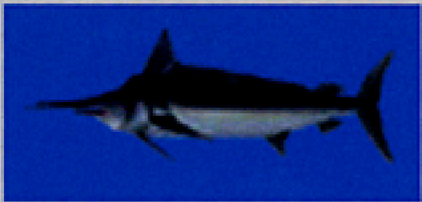
マカジキ (Striped Marlin)

カジキ類にしては小型の部類に入る。外洋の表層を遊泳するが、小型のものは沿岸でも釣れる。



クロカジキ (Blue Marlin)

もっとも熱帯性が強い大型のカジキで、ゲームフィッシュでの最高のターゲット。ファイトは強烈で、派手に動き回りジャンプやテールウォークを行う。



シロカジキ (Black Marlin)

英名はブラックマーリンだが、死後の体色が白っぽくなることから、日本ではシロカジキと呼ばれる。クロカジキとともに最高のターゲット。



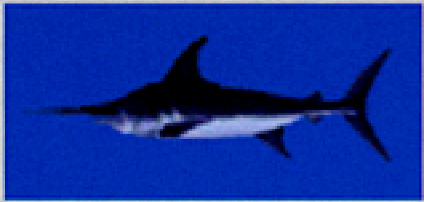
バショウカジキ (Sailfish)

背ビレが大きな帆を張ったような形をしている小型のカジキで、ライトタックルでの好ターゲット。カジキ類でもっとも沿岸に寄る。



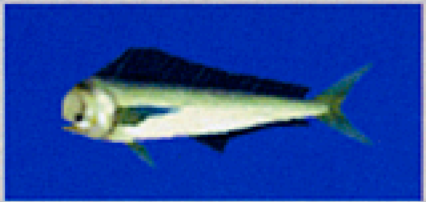
フウライカジキ (Spearfish)

小型でファイトも弱く、ビルフィッシュのイメージとは少し違うカジキ。沿岸部にはほとんど寄らず、ターゲットにはなりにくい。



メカジキ (Swordfish)

比較的冷水を好み、獰猛だが神経質なカジキ。海面上にも現れるが、通常は海面よりも深いところで餌を食べるため、浅場では釣れない。トローリングではほとんど釣られることはない。



シイラ (Dolphin Fish)

典型的なフィッシュイーターで、ライトタックルでの好ターゲット。緑黄の極彩色と激しいファイトが売り物。



オニカマス (Great Barracuda)

リーフ周辺、岩礁域などに多く生息する。カマス類では最大級だが、カジキに比べるとパワーはものたりない。



カマスサワラ (Wahoo)

日本で言うサワラ（Japanese Mackerel）と似た種だが、それよりももっと大型で鋭い歯を持った魚。



カツオ (Skipjack Tuna)

一本釣りで有名なフィッシュイーターで、沿岸近くや沖合いの中層を泳ぐ。ライトタックルでの好ターゲット。



キハダ (Yellowfin Tuna)

アヒ、イトシビとも呼ばれる、中型の黄色味がかったマグロ。鳥山の下や、流木の回りが好ポイントになる。



クロマグロ (Bluefin Tuna)

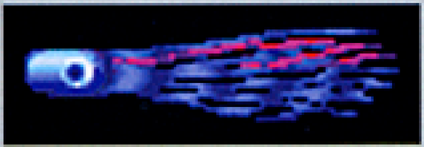
ホンマグロともいう大型のマグロで、日本では非常に高価な魚だが、海外ではパワフルなゲーム・フィッシュ。



メバチ (Bigeye Tuna)

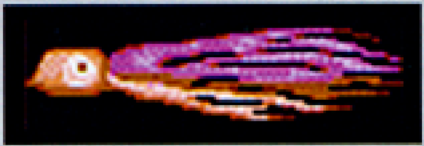
中型のマグロ種で深層を遊泳することが多く、水面下を曳くトローリングではターゲットになりづらい。

Ⅱ. ルアーの種類と特徴



フラットフェイス

先端がフラットになった中高速型ルアーで、大きいルアーほどより高速型になる。



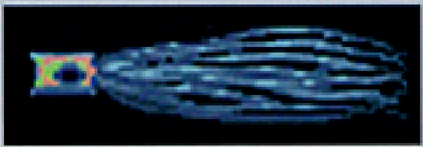
スランテッドフェイス

コナヘッドとも呼ばれ、フェイス面が斜めにカットされたルアー。中高速型。



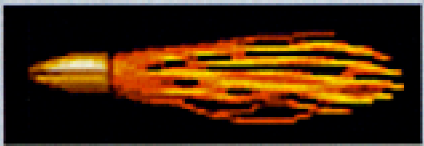
バレットヘッド

砲弾型のヘッドを持ち、上下のアクションをするルアー。センターリガーにつけると有効で、波の高い時に威力を発揮する。



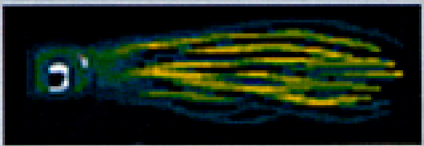
コンケイブドフェイス

フラットフェイスの中央をカップ状に窪ませたルアー。大型のものは低中速型。



フラットヘッド

平らなヘッドをした低中速型ルアーで、大型のものほど低速用になる。



ソフトヘッド

安価なルアー。上記のハードヘッドと違い、全体が柔らかいためストライクした時に違和感が少なく食いやすい。

Ⅲ. 登場人物の紹介



老船長

サザンアイランドで活躍していた名人船長。主人公（プレイヤー）のおじいちゃん。プレイヤーに「ラブマイル」を譲って勇退する。



受付嬢メアリー

マリーナのサロンの受付嬢。マドンナ的存在で、いつも笑顔で優しく接してくれる。一度でいいから、彼女を乗せてクルージングしてみたいと思っているキャプテンも多いとか…



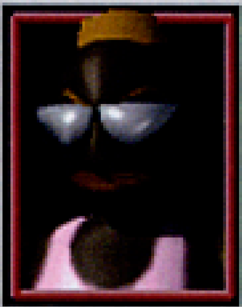
デーブ・サトウ

プレイヤーに、客のアングラーを紹介してくれるエージェント。ちょっとがめついが腕は一流。あやしげな日本語を駆使する、日系三世。



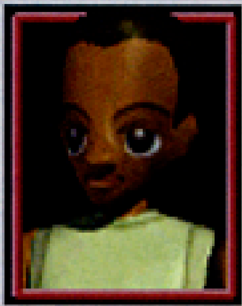
ロバート

アップルＶのキャプテン。老船長を尊敬していて、プレイヤーには協力的。ゲーム序盤では頼りになる男だが、キャプテンとしての腕は今一つとの噂も…



ジャクソン

南方系の明るく気のいい男。経験豊富でキャプテンには従順だが、アングラーをやらせると、力任せにラインを巻く。パワーはあるがアングラーとしての技術には疑問符が残る。



ムームー

助手としての経験は少ないが、小さい時から海に出ているため、魚を見つける目はすばらしい。まだ少年なので、アングラーとしてのパワーには期待できない。



マイケル

西洋系のクールな青年。今は助手だが、将来はキャプテンになりたいと思っている。トローリングにはこだわりを持つ理論派。アングラーでもクルーでも、何でもそつなくこなす。



アーリー・ウィンチ

西洋系の父と南方系の母の間に生まれた混血。筋骨隆々とした、無口だが頼りになる海の男。パワー十二分で、ひとたびロッドを握ると、その名の通りウィンチと化す。

この他にも、ゲーム中にはさまざまな人達が登場します。









使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ"PlayStation"専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。●「解説書」および"PlayStation"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを"PlayStation"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。